

プレミアム・ファンズ

パークレイズ社債

USキャピタル・プラス2411 米ドル建て

ケイマン籍契約型公募外国株式投資信託（単位型）

投資信託のお申込みに際しては、投資信託説明書（交付目論見書）等をよくお読みになり、
契約内容およびリスク・手数料等をご理解いただいたうえでお客さまご自身の判断と責任においてお取引ください。

投資信託取引に関する注意事項

- 投資信託は銀行預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。また、SMBC信託銀行で取扱う投資信託は金融商品仲介口座を通じた取扱いの場合を除き、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、元本・利回りの保証はありません。

その他のご留意事項

- ※お申込みの際には、「外国証券取引口座約款」に基づき、外国証券取引口座を設定していただく必要があります。
- ※米国税法上の米国人（米国民、米国居住者またはグリーンカード保有者）は、居住・非居住にかかわらず投資信託の取引申込みができません。また、非居住者およびSMBC信託銀行への届出住所が日本国外のお客さまについても同様となります。
- ※本資料は販売用資料としてSMBC信託銀行が作成したものです。本資料に記載された情報は、十分信頼に足ると考えられる情報源に基づいておりますが、その情報の正確性、完全性および公平性については、SMBC信託銀行並びにその関連会社が保証するものではありません。また、その情報を使用することにより生ずる、直接または間接のいかなる損失に対しても、責任を負うものではありません。本資料に記載された内容は作成時点のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは、

PRESTÍA

商号等	株式会社SMBC信託銀行
登録金融機関	関東財務局長（登金）第653号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ファンド関係会社

管 理 会 社	SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ
販 売 会 社	株式会社SMBC信託銀行
管理事務代行会社/ 保 管 会 社	SMBC日興ルクセンブルク銀行株式会社
受 託 会 社	プレミアム・ファンズ・リミテッド
投資運用会社	パークレイズ・バンク・ピーエルシー
代 行 協 会 員	パークレイズ証券株式会社

本ファンドの特徴



信託期間約5年の米ドル建て単位型投資信託です。

※信託期間は、2024年11月29日の運用開始日から満期日までを指します。
満期日は、原則として2029年11月30日をいいます。



本ファンドは安定運用部分と積極運用部分で構成されます。
安定運用部分は、米ドル建てパークレイズ社債への投資を通じて、満期日において米ドル建て投資元本の100%+固定報酬率の確保を目指します。

積極運用部分は、コール・オプション取引を通じて米国株式のリターンに基づく株式連動収益の獲得を目指します。

※外貨建て投資信託の税制に関するご留意点として、5ページ「外貨建て投資信託の税制(個人)に関する注意点」をご参照ください。

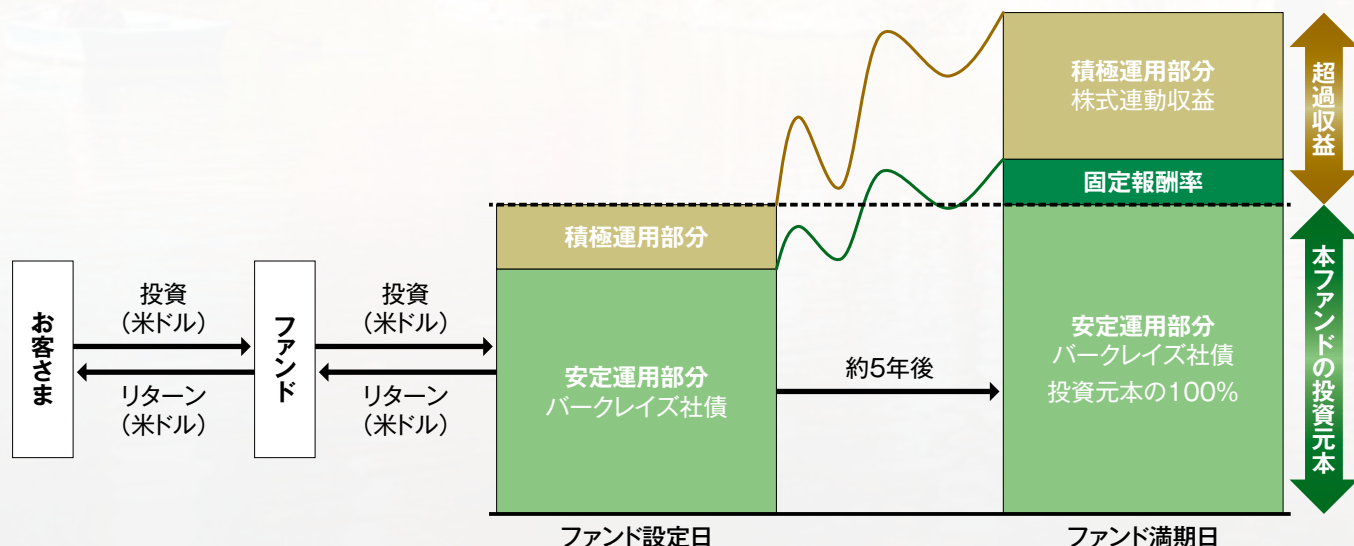
※固定報酬率はファンド設定日の市場環境等によって決定されます。



株式連動収益は、S&P500株価指数先物(以下、S&P500先物)で構成される米国株式インデックスRC12.5%(以下、本指数)のパフォーマンスに連動率を乗じて算出されます。

※連動率は100%以上を目指しますが、ファンド設定日の市場環境等によっては100%未満となる場合があります。

本ファンドの仕組み概要



※上記はイメージであり、実際とは異なる場合があります。固定報酬率はファンド設定日の市場環境等によって決定されます。

※ファンド満期日に、米ドル建て投資元本の100%+固定報酬率の確保を目指しますが、元本確保が保証されているわけではありません。ファンドの期中における1口当たり純資産価格は市場動向により変動し、投資元本を下回ることがあります。したがって途中換金の場合、換金価額は米ドル建て投資元本を下回る場合があります。

※本ファンドは米ドル建てで設定され、円から投資する場合には米ドルに対する為替変動リスクが発生します。また元本確保は米ドル建て投資元本の確保を目指すものであり、ファンド満期日において円建て投資元本の確保を目指すものではありません。

本ファンドは、特化型運用ファンドです。特化型運用ファンドとは、投資対象に日本証券業協会で定める比率(10%)を超える支配的な銘柄が存在し、または存在することとなる可能性が高いファンドをいいます。

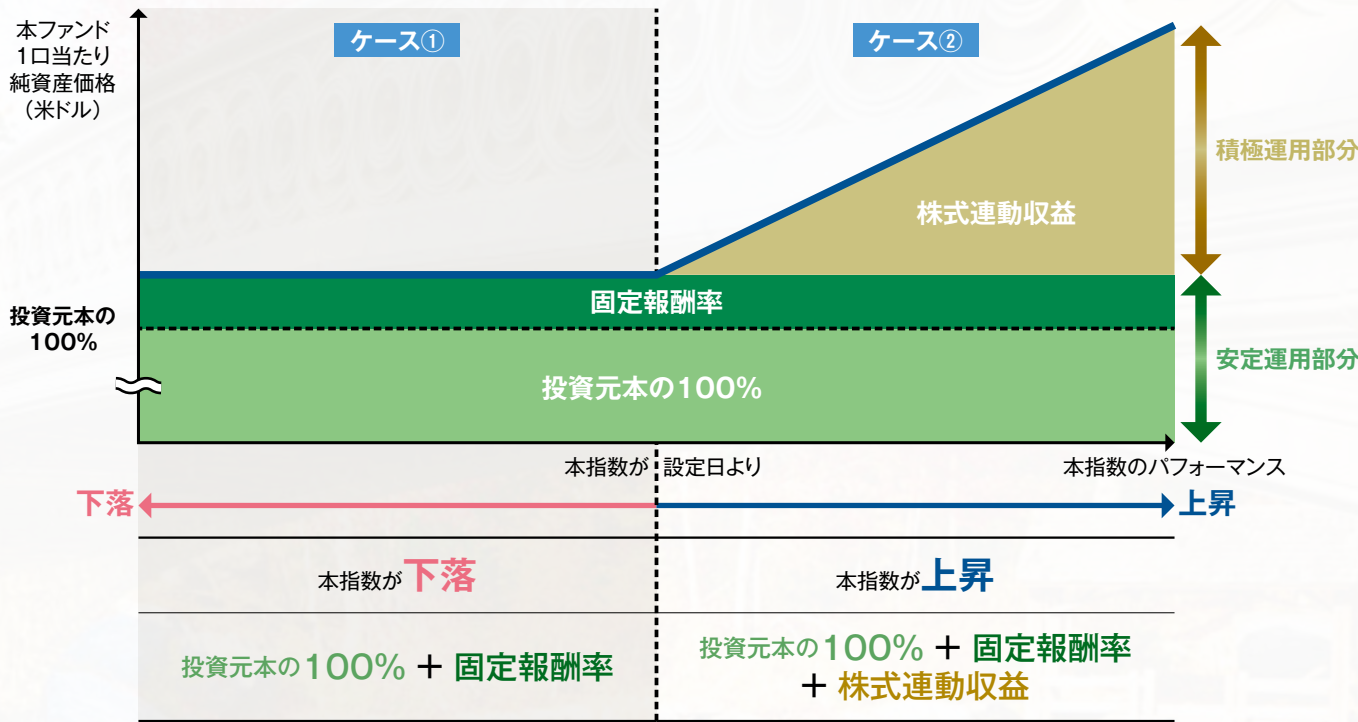
本ファンドは、パークレイズ銀行(パークレイズ・バンク・ピーエルシー)が発行する債券に集中して投資を行うため、発行体もしくはその関連事業体に経営破綻や経営・財務状況の悪化等が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

本ファンドの満期日におけるリターンの特徴

●本ファンドの満期日時点のリターンは固定報酬率+株式連動収益によって計算されます。

- ケース①** 積極運用部分における本指数が設定日よりも下落した場合
株式連動収益はマイナスにはならずゼロと計算され、安定運用部分のリターンが獲得できます。
- ケース②** 積極運用部分における本指数が設定日よりも上昇した場合
安定運用部分のリターンに加えて株式連動収益のリターンが上乗せされます。

本指数のパフォーマンスと本ファンドの満期時リターンのイメージ



※上記はイメージ図であり、実際とは異なる場合があります。固定報酬率はファンド設定日の市場環境等によって決定されます。
※本ファンドは本債券への投資を通じてパークレイズ銀行(パークレイズ・バンク・ピーエルシー)が発行する米ドル建て債券へ集中投資し、また、コール・オプション取引のカウンターパーティーをパークレイズ銀行(パークレイズ・バンク・ピーエルシー)としていることから、パークレイズ銀行(パークレイズ・バンク・ピーエルシー)もしくはその関連当事者が経営破たんや経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

固定報酬率および連動率

●本ファンドの安定運用部分における固定報酬率と積極運用部分における株式連動収益の連動率は、設定日における米国金利その他条件により決定されます。連動率は100%以上を目指しますが、設定日の市場環境等によっては100%未満となる場合があります。

設定日における米国債利回り水準と固定報酬率・連動率のイメージ

2024年9月30日時点の5年米国債利回り: 3.56%

5年米国債利回り	2.50%	3.00%	3.50%	4.00%	4.50%
固定報酬率	0%～0.5%	0.5%～2.5%	3.0%～5.0%	5.0%～7.0%	7.0%～9.0%
連動率	85%～100%	100%	100%	100%	100%

株式連動収益について

株式連動収益

=

本指数のパフォーマンス
(マイナスの場合はゼロ)

×

連動率

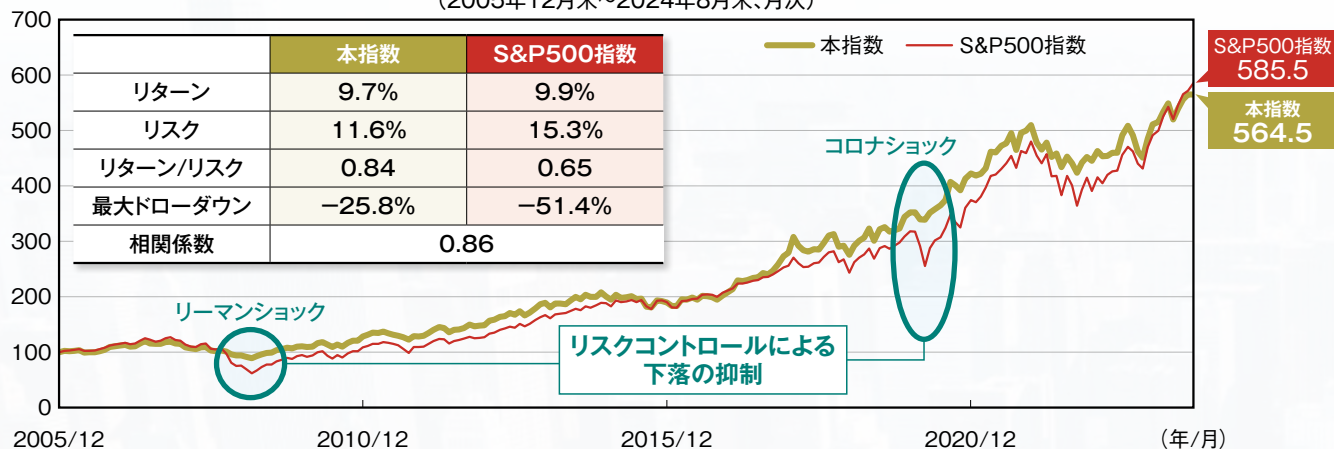
(出所) Bloomberg、パークレイズ証券
※5年米国債利回りは、上記の水準以上に上昇または低下する場合があります。
※固定報酬率および連動率は、米国金利に加え、米国金利に対するパークレイズ銀行社債の上乗せ金利(信用スプレッド)その他条件により決定されるため、設定日の市場環境等によっては上記イメージの範囲外となる場合があります。

米国株式の上昇をとらえる本指数の特徴

- 本指数は、S&P500先物の買い持ちのみで構成され、年率リスクが12.5%程度となるよう、S&P500先物への投資比率を機動的に調整します。(最大投資比率210%)そのため、本指数とS&P500先物とは異なるパフォーマンス推移となります。

本指数のパフォーマンス推移

(2005年12月末～2024年8月末、月次)



(出所) Bloomberg、パークレイズ証券

※本指数およびS&P500指数は2005年12月末を100として指数化。

※本指数のパフォーマンス(米国株式インデックスの手数料控除後)は、指数のルールに基づき実施したバックテストデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

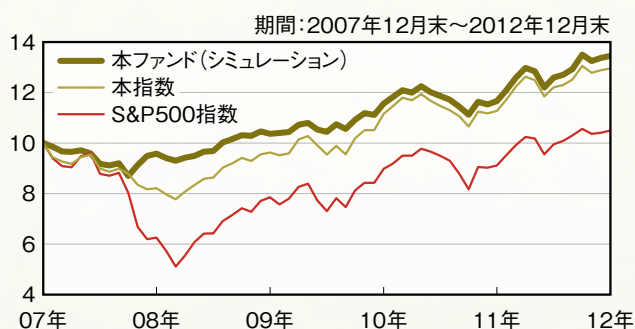
1口当たり純資産価格および本指数の推移シミュレーション

- 本ファンドの1口当たり純資産価格は安定運用部分と積極運用部分によって計算されます。そのため、本ファンドの1口当たり純資産価格と本指数のパフォーマンス推移は異なります。
- 本指数はS&P500先物の投資比率を調整することによって、株価下落局面における指数の下落の抑制、株価上昇局面における上昇益の獲得を目指します。

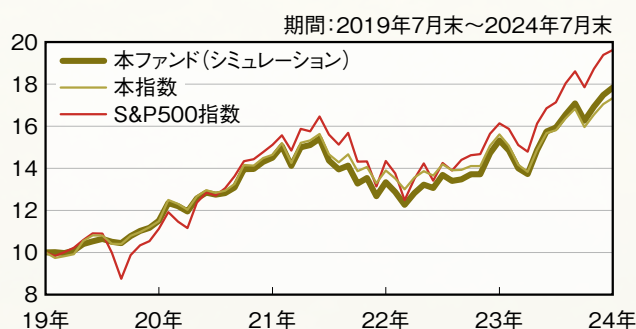
過去の各局面における1口当たり純資産価格推移シミュレーション

S&P500指数が大きく下落した場合
(設定日:2007年12月末)

S&P500指数が大きく上昇した場合
(設定日:2019年7月末)



	本ファンド (シミュレーション)	本指数	S&P500指数
当該期間リターン	34.5%	29.5%	5.0%
最大ドローダウン	-13.0%	-22.3%	-48.9%



	本ファンド (シミュレーション)	本指数	S&P500指数
当該期間リターン	78.4%	73.4%	96.2%
最大ドローダウン	-20.4%	-16.8%	-24.1%

(出所) Bloomberg、パークレイズ証券

※本ファンドを受益証券1口当たり10米ドルで各設定日に設定した場合におけるシミュレーション。

※本指数およびS&P500指数は各設定日を10として指数化。

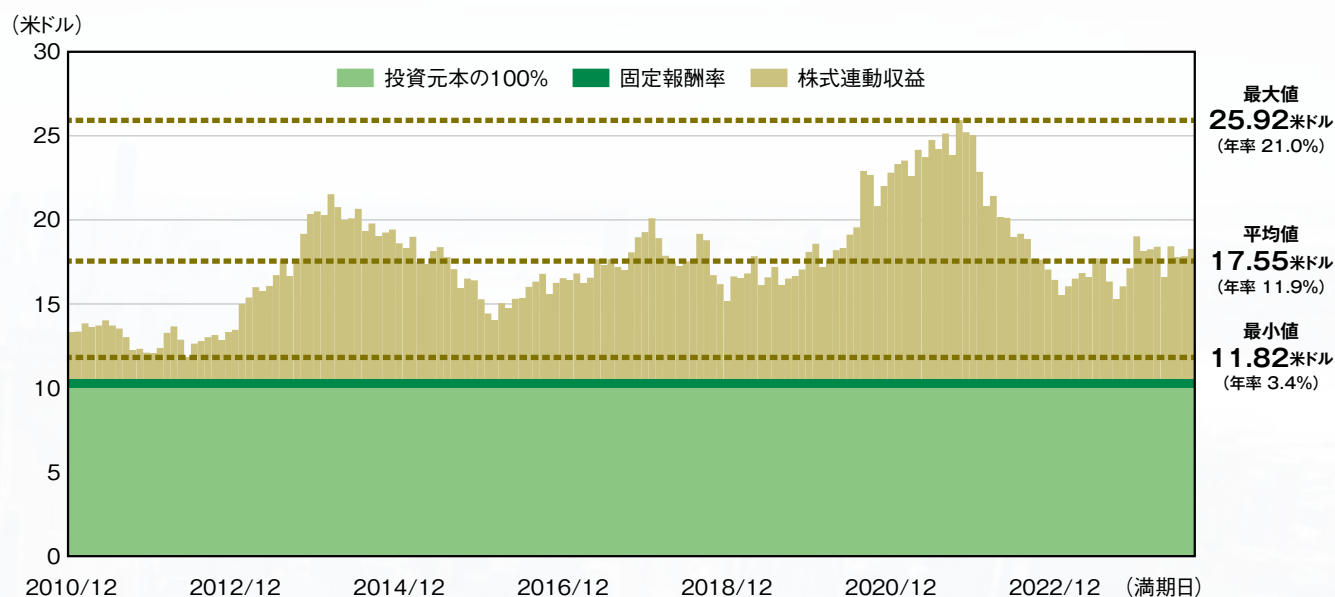
※固定報酬率5%、連動率100%にて設定したと仮定した場合のシミュレーション(米国株式インデックスの手数料控除後、管理報酬等控除後)です。算出にあたり、パークレイズ銀行の上乗せ金利(信用スプレッド)の変化は同銀行の5年満期クレジット・デフォルト・スワップのスプレッドの変化を用いて近似しています。

※本指数のパフォーマンスは、指数のルールに基づき実施したバックテストデータであり、本ファンドの実際のパフォーマンス、および将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。

※固定報酬率および連動率はファンド設定日の市場環境等によって決定されます。また、連動率は100%以上を目指しますが、ファンド設定日の市場環境等によっては100%未満となる場合があります。

※本ページに用いたS&P500指数は税引き後配当込みの値です。

償還価格のシミュレーション



(出所) Bloomberg、バークレイズ証券

※上記シミュレーション(米国株式インデックスの手数料控除後、管理報酬等控除後)は、2005年12月30日～2019年8月30日の各月の最終営業日に受益証券1口当たり10米ドルで設定した場合の、その5年後の償還価格の推移を表しています。例えば、グラフ上の2010年12月末の数値は2010年12月末に償還を迎えた場合の償還価格を示しています。

※本シミュレーションは、本ファンドを満期日まで保有した前提で、固定報酬率を5%、連動率を100%として、本指数の指数のルールに基づき実施したバックテストデータを基に試算しています。

※固定報酬率および連動率はファンド設定日の市場環境等によって決定されます。また、連動率は100%以上を目指しますが、ファンド設定日の市場環境等によっては100%未満となる場合があります。

※本シミュレーションは、過去のデータに基づいた試算結果であり、ファンドの将来のパフォーマンス等を示唆、保証するものではありません。

バークレイズについて

- バークレイズは、英国を本拠とし、世界中で個人向け銀行業務や各種支払いサービスを提供するほか、フルサービスの法人向け銀行業務および投資銀行業務を提供する金融機関です。本ファンドが投資を行う社債の発行体であるバークレイズ銀行(バークレイズ・バンク・ピーエルシー)は、持ち株会社バークレイズ・ピーエルシーの完全子会社です。



発行体格付け(2024年6月末時点)

格付投資情報センター(R&I): **A+**

バークレイズの概要(2023年12月末時点)

設立年	所在地	従業員数	純資産	純利益
1690年	英国 ロンドン	約9万人	約12.9兆円	約9,600億円

※1英ポンド = 179.56円で円換算(出所: Bloomberg)

本ファンドとバークレイズ発行の固定利付社債との比較

	本ファンド	固定利付社債
債券の利金	固定報酬として満期時の元本に加算される	予め決定した利率で計算された利息が支払われる
	固定報酬率の例: 3.0%~5.0%* (年率0.6%~1.0%)	固定利率の例: 年率4.0%~4.5%*
運用期間中の変動要因	発行体の信用リスク・金利リスクおよび積極運用部分の価格変動リスク等	発行体の信用リスク・金利リスク等
満期時の評価額	外貨建て投資金額の100%+ 固定報酬率+株式連動収益	額面金額

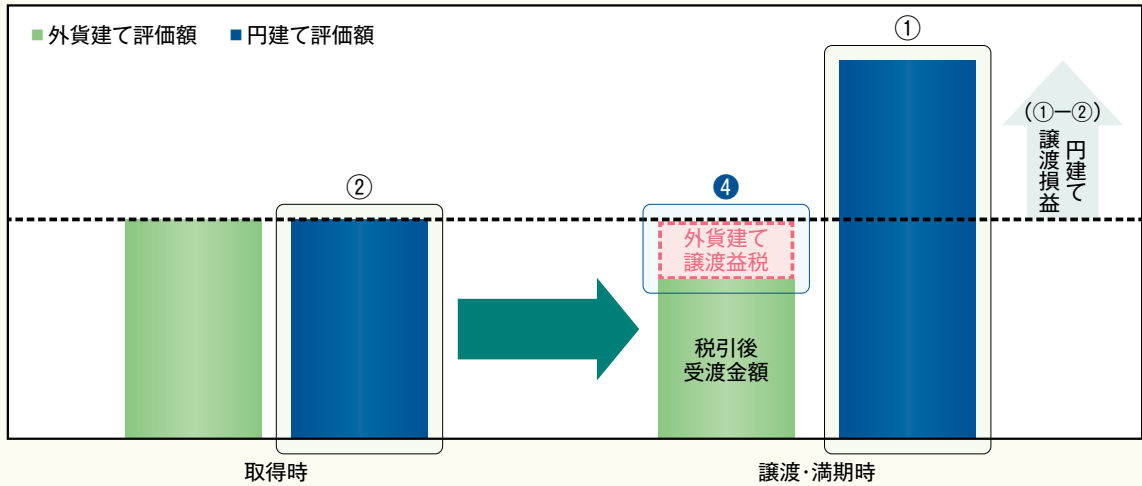
*5年米国債利回りが3.5%の場合の例です。実際の水準は設定日の金利水準によって決定します。

外貨建て投資信託の税制(個人)に関する注意点

個人のお客さまが投資信託を売却した際の円換算売却益は申告分離課税(譲渡所得)となり、税率は20.315%です。

本ファンドは外貨建て投資金額の100%+固定報酬率の確保を目指しますが、外貨建て投資信託の譲渡益税は円に換算した金額を基に計算するため、**当該投資信託を保有する口座が特定口座(源泉徴収あり)の場合、税引き後の外貨建て受渡金額は外貨建ての投資金額を下回ることがあります。**
特定口座(源泉徴収なし)または一般口座の場合は原則として確定申告が必要となり、取引口座にかかわらず円建ての税引き後手取額は同一となります。

外貨建て投資信託の譲渡益税のイメージ



上図は外貨建て投資信託の税制を説明するためのイメージ図であり、実際の運用とは異なります。

譲渡損益の計算方法

- ① 外貨建て譲渡(償還)価額 × 譲渡(償還)時の為替レート*1 = 円建て譲渡(償還)価額
- ② 外貨建て取得価額等*2 × 取得時の為替レート*1 = 円建て取得価額等*2
- ③ 円建て譲渡益税 = 円建て譲渡損益(①-②) × 20.315%
- ④ 外貨建て譲渡益税 = 円建て譲渡益税③ ÷ 譲渡(償還)時の為替レート

*1 取得時の為替レートはTTS(お客さまが金融機関から外貨を購入する際のレート)、譲渡(償還)時の為替レートはTTB(お客さまが金融機関へ外貨を売却する際のレート)を使用します。
*2 取得価額等には手数料および消費税等の金額を含みます。

外貨建て投資金額に対する満期時点における源泉徴収後の外貨建て受渡金額の比率

		外貨建て償還金額				
取得時 レート	満期時レート	100.0%	102.5%	105.0%	107.5%	110.0%
	100円	100.0%	102.5%	105.0%	107.5%	110.0%
	120円	100.0%	102.5%	105.0%	107.5%	110.0%
	140円	100.0%	102.0%	104.0%	106.0%	108.0%
	160円	97.5%	99.5%	101.4%	103.4%	105.4%
	180円	95.5%	97.5%	99.5%	101.5%	103.5%
	200円	93.9%	95.9%	97.9%	99.9%	101.9%
	220円	92.6%	94.6%	96.6%	98.6%	100.6%
	240円	91.5%	93.5%	95.5%	97.5%	99.5%

※簡便化のため、手数料および消費税等は考慮していません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」の「税金」をご確認ください。上記は、2024年7月末現在の税制によるものです。税法が改正された場合には、税率およびその他の取扱いが変更される場合があります。法人の場合は上記と異なります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※本ファンドは為替リスクにより、購入時の円換算額の元本を下回ることがあります。

本ファンドが想定するお客さま

本ファンドは中長期での資産形成を目指し、パークレイズ社債の信用リスクをとることが可能で、株価の下落に備えながらも米国株式市場の上昇に関連した収益の獲得を求める方を想定しています。

約5年後の信託期間終了時までにおいて、下記リスクがあるため、元本割れリスクを許容できる方を想定しております。

1. 満期償還時においては、パークレイズ社債の債務不履行による元本割れリスク
2. 運用期間中においては、パークレイズ社債の価格および米国株式指数の変化などの影響による元本割れリスク

投資リスク

受益証券1口当たり純資産価格は、サブ・ファンドに組み入れられている有価証券等の値動きおよび為替相場の変動等により上下します。また、受益証券の純資産価格は外貨建てで算出されるため、当該通貨建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動により、円換算ベースでは投資元本を割り込むことによる損失を被ることがあります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たり純資産価格の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。これらの運用および為替相場の変動による損益はすべて投資者の皆様は帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

以下は、網羅的なものではなく、サブ・ファンドならびに投資先債券およびトータル・リターン・スワップ取引の主な投資リスクの要点だけを述べたものです。他のリスクを含む詳細は、請求目論見書をご参照ください。

<主なリスク>

無保証

サブ・ファンドに対する投資は、いかなる政府、政府機関、銀行等によっても付保または保証されていません。サブ・ファンドの受益証券は、いかなる銀行の預金ではなく、また、銀行により保証されるものではなく、受益証券に対する投資額は上下に変動する可能性があります。元本の確保は保証されません。サブ・ファンドへの投資には一定のリスクが伴い、投資総額の一部またはすべてを失う可能性があります。

価格変動リスク

サブ・ファンドは投資先債券およびトータル・リターン・スワップ取引に投資します。トータル・リターン・スワップ取引は、当初支払プレミアムに対する、満期時の米国株式インデックスに係るコール・オプションの損益を反映する戦略に連動します。その結果、米ドル建て投資元本の価値が下落することがあります。

信用リスク

有価証券の発行体や取引相手方の経営や財務状況の悪化、または外部評価の低下があった場合、当該有価証券の価格が下落したり、全く価値がなくなる可能性があります。また、利払いの遅延や不払い等の債務不履行が生じる場合があります。サブ・ファンドはパークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する投資先債券の発行体リスクおよびトータル・リターン・スワップ取引のカウンターパーティー・リスクにさらされています。これらのリスクの影響により純資産価額が下落し、米ドル建て投資元本の損失につながる可能性があります。

流動性リスク

市場に十分な需要や供給がない、または取引制限により、意図したとおり十分な流動性をもって投資対象を売買できない流動性リスクにサブ・ファンドはさらされています。サブ・ファンドは流動性を失う可能性のある市場に投資するため、そのポジションを売買できなくなったり、売買のための費用が高額になる可能性があります。その結果、多額の費用が発生し、純資産価額が減少し、米ドル建て投資元本を下回る損失を被ることがあります。

流通市場の不在

受益証券に対する流通市場は想定されていません。したがって受益者は買戻しを通じてのみ受益証券の換金を行うことができます。買戻請求日から買戻日までの間の純資産価額の下落に係るリスクは受益者に帰属します。

早期買戻し

受益証券の早期買戻しの結果、受益者の受領する金額が発行価格を下回ることがあります。受益証券1口当たり純資産価格は、サブ・ファンドの存続期間中に発行価格を下回ることがあり、したがって、満期日前に買い戻される受益証券の買戻価格は、発行価格を下回る可能性があります。

安定運用部分に関するリスク

サブ・ファンドは原則として投資先債券に投資します。金利の変動、パークレイズ・バンク・ピーエルシーの財務状況の悪化や金融、政治、経済的事由およびその他の市況を含む外部要因の影響による投資先債券の市場価値の低下は、受益証券1口当たり純資産価格の下落要因となります。パークレイズ・バンク・ピーエルシーが支払不能となった場合等には、投資先債券の価値のすべてが失われる可能性があり、または利息や償還金の支払遅延もしくは不払い等の債務不履行が発生する可能性があります。

積極運用部分および米国株式インデックスに関するリスク

積極運用部分は、米国株式インデックスを参照するオプション戦略を通じて、米国株式に連動するプラスのリターンを獲得を目指します。米国株式に連動するリターンは、米国株式インデックスの変動率とオプション戦略への連動率によって決定されます。米国株式の価格の下落は、サブ・ファンドの1口当たり純資産価格の下落を引き起こす可能性があります。

米国株式インデックスは最大210%のレバレッジでS&P500先物に対するエクスポージャーを取るため、株式市場が下落した場合、レバレッジを利用しない場合に比べて大きな損失が発生する場合があります。

お申込みメモ

詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンド名称	プレミアム・ファンズ パークレイズ社債 USキャピタル・プラス2411 米ドル建て
商品分類	ケイマン籍契約型公募外国株式投資信託(単位型)
設定日	2024年11月29日
申込期間	2024年10月28日(月曜日)から2024年11月27日(水曜日)まで ※継続募集はありません
信託期間	2024年11月29日～2029年11月30日(約5年)
営業日	①ルクセンブルグ、ロンドンおよびニューヨークで銀行が営業している日、②ニューヨークおよびシカゴで証券取引所が営業を行っている日で、かつ③日本において金融商品取引業者および銀行が営業している日(土曜日、日曜日および12月24日を除きます。)、またはサブ・ファンドに関して管理会社が随時決定するその他の日をいいます。
申込価格	受益証券1口当たり10.00米ドル
申込単位	3,000米ドル以上、1米セント単位。申込期間中の追加申込単位は、100米ドル以上1米セント単位。
買戻価格	関連する買戻日現在の受益証券1口当たり純資産価格
買戻単位	1口以上0.001口単位(保有全受益証券売却の場合は0.001口以上、0.001口単位)
買戻代金の支払い	原則として、換金(買戻し)申込日の6ファンド営業日目(原則として買戻日の前営業日が換金(買戻し)申込日となります。)

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	50万米ドル未満 2.20%(税抜2.00%)、50万米ドル以上 1.10%(税抜1.00%) ※外貨建ての投資信託を円資金から該当通貨に交換のうえでお申し込みの場合、別途、為替手数料が片道1円/往復2円(上限)がかかります。
買戻時手数料	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

ファンドの管理報酬等		
報酬対象額(当初発行価格と関連する評価日における発行済受益証券の口数の積をいいます。以下同じです。)の年率0.80%(ただし、受託会社の最低報酬額として年間15,000米ドル、管理事務代行会社と保管会社の最低報酬額として年間50,000ユーロがかかります。)およびその他の費用・手数料がサブ・ファンドから支払われます。		
手数料等	対価とする役務の内容	報酬料率
受託会社報酬	サブ・ファンドに対する受託業務	報酬対象額の年率0.01%(最低で年間15,000米ドル。四半期毎に後払い)
管理会社報酬	サブ・ファンドの設定・継続開示にかかる手続、資料作成・情報提供、運用状況の監督、リスク管理、その他運営管理全般にかかる業務	報酬対象額の年率0.03%(毎月後払い)
管理事務代行会社報酬	サブ・ファンドの購入・換金(買戻し)等の受付、信託財産の評価、純資産価額の計算、会計書類作成およびこれらに付随する業務	報酬対象額の年率0.07%(最低で年間30,000ユーロ。毎月後払い)
保管会社報酬	サブ・ファンド信託財産の保管、入出金の処理、信託財産の決済およびこれらに付随する業務	報酬対象額の年率0.05%(最低で年間20,000ユーロ。毎月後払い)
投資運用会社報酬	サブ・ファンドに対する投資運用業務および投資先ファンドに関するサービス提供業務	報酬対象額の年率0.10%(毎月後払い)
販売会社報酬	受益証券の販売業務、購入・買戻しの取扱業務、運用報告書の交付等購入後の情報提供業務およびこれらに付随する業務	報酬対象額の年率0.53%(毎月後払い)
代行協会員報酬	目論見書、運用報告書等の日本における販売会社等への送付、受益証券1口当たり純資産価格の公表およびこれらに付随する業務	報酬対象額の年率0.01%(毎月後払い)
その他の費用・手数料	①設立および償還関連費用 サブ・ファンドの設立および受益証券の募集に関する費用・手数料および償還関連費用見積額は、サブ・ファンドの2会計年度をかけて償却されます。 ②仲介手数料 有価証券の売買に関連する仲介料および手数料は関係する信託財産から支弁します。 ③その他の運営費用 サブ・ファンドはその事業活動に付随するすべての費用(受託会社、管理会社、投資運用会社、保管会社、管理事務代行会社、代行協会員および日本における販売会社が自らの費用で提供する、各自の業務を遂行するために必要な事務員、事務スペースおよび事務機器に関する費用を除きます。)を負担します。かかる費用には、法令遵守の費用ならびに監査人および法律顧問の報酬、年次報告書、半期報告書等の作成・配布費用、受益者向け通知の作成・配布費用、上記に類するすべての一般管理費、利息およびコミットメント・ライン手数料、租税、通信費用、償還費用等を含みます。サブ・ファンドは、組入証券の取引に関連する仲介手数料を支払う義務を負うことがあります。 ④投資先債券およびトータル・リターン・スワップ取引に関する手数料 投資先債券の手续费:発行時および最終的な買戻時の取引費用 オプション戦略および米国株式インデックスの手续费:オプション戦略は、コール・オプションに係る売買コストを考慮して計算されます。米国株式インデックスは、米国株式先物に対する米国株式インデックスのエクスポージャー(0%から210%の間で変動することがあります。)に適用がある年率0.20%の運営費用が含まれます。また、米国株式インデックスは、売買される米国株式先物の想定元本に適用がある取引費用を控除して計算されます。 その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率や上限額等を表示することができません。	

手数料および費用等の合計額およびその上限額ならびにこれらの計算方法については、サブ・ファンドの運用状況や受益証券の保有期間等に応じて異なるため表示することができません。

インターネット取引 可	SMBC信託銀行・ホームページ https://www.smbctb.co.jp
*税法が改正された場合等には、上記手数料率が変更される場合があります。 *SMBC信託銀行の判断により、取扱いが停止となることがあります。詳しくは、SMBC信託銀行にお問合わせください。	